

I N S 研究会と活動状況

平成 1 2 年 2 月 1 0 日現在

番号	名 称	代 表 者	目 的	会員数
1	トライボロジー	岩 渕 明 岩手大学工学部 621-6415	加工における材料のトライボロジー（摩擦、摩耗、潤滑）に関する研究交流	約60
2	エネルギー変換技術	熊 谷 直 昭 岩手大学工学部 621-6329	化学エネルギーから電気エネルギー、光エネルギーから電気エネルギーへの変換や交直変換などエネルギー変換技術に関する研究交流	約30
3	地熱利用	斎 藤 徳 美 岩手大学工学部 621-6440	地熱水の有効利用、地熱水の有害物質の除去、除去物質の有効利用に関する研究交流	約20
4	CO ₂	梅 津 芳 生 岩手大学工学部 621-6333	CO ₂ による環境への影響、CO ₂ 除去方法、CO ₂ の利用法などの研究交流	約50
5	ニューマテリアル	吉 澤 正 人 岩手大学工学部 621-6354	Made in Iwateの新機能性材料開発と評価に関する研究交流	約30
6	応用生物・有機化学 (ABOC)	佐 藤 潤 岩手大学工学部 621-6326	生物・有機化学に関する技術的、学術的交流を通し、岩手県の化学産業の発展と人材の育成について検討する	約50
7	シミュレーション	井 山 俊 郎 岩手大学工学部 621-6418	工学における様々な問題に対するモデル化技法、数値解析やデジタルシミュレーション技法に関する研究交流	約80
8	宇宙航空	小野寺 純 治 岩手県企画振興部 651-3111	宇宙開発や航空開発の現状と将来計画について医学、工学、人文社会学など広範囲に研究交流を進める	約30
9	スーパーファイン ポリマー	相 澤 徹 岩手県商工労働観光部 651-3111	機能性有機材料に関する研究交流を通し、新たな産業の育成をめざす	約50
10	電子デバイス	柏 葉 安兵衛 岩手大学工学部 621-6388	光・半導体、超伝導、磁性誘電体等のデバイスの開発に関する研究交流	約90
11	材料プロセス	堀 江 皓 岩手大学工学部 621-6369	金属、セラミックス、有機材料などの構造用（バルク）材料の複合化やその加工法の開発などに関する研究交流	約80
12	都市環境	安 藤 昭 岩手大学工学部 621-6453	地域性を考慮した「腐らない家」、四季を通しての快適な家などに関する情報の交流と啓蒙活動	約25
13	地盤と防災	斎 藤 徳 美 岩手大学工学部 621-6440	岩手県内の建設基盤としての地盤特性の解析と地震等自然災害の防止に関する研究	約190
14	マルチメディア	千 葉 則 茂 岩手大学工学部 621-6465	人間の様々な感覚に訴える感性情報の伝達・表現に関する諸調査について広範な観点から研究する	約260
15	海洋と社会	平 山 健 一 岩手大学工学部 621-6447	太平洋からの豊かな恩恵をもとに広域的な地域づくりを目的とした研究会	約40
16	マーケティング(特別)	久 保 協 一 岩手県企画振興部 651-3111	基礎的な学習から、岩手県の製造業を強く意識したマーケティングの研究までを行う	約50

I N S 研究会と活動状況 (平成 1 1 年 1 1 月 6 日発足の研究会)

平成 1 2 年 2 月 1 0 日現在

番号	名 称	代 表 者	目 的	会員数
17	福祉工学	新 貝 御 蔵 岩手大学工学部 019-621-6479 singai@iwate-u.ac.jp	福祉工学に関する研究・知識・技術の交流を 目的とする	約15
18	構造物設計	宮 本 裕 岩手大学工学部 019-621-6435 miyamoto@iwate-u.ac.jp	山岳地域をかかえ橋梁やトンネルの多い岩手 県において、最新の研究情報交換により建設 設計技術を高める	約20
19	環境リサイクル	小野寺 純 治 岩手県生活環境部 019-651-3111(内線2753) pl2465@sv01.sg.pref.iwate.jp	資源循環型社会を創造するため、資源リサイ クル、ゼロエミッション等の情報・研究交流 を進める	約50
20	街づくり	宇 部 慎 一 岩手県企画振興部 019-651-3111(内線2381) pl0933@sv01.sg.pref.iwate.jp	コミュニティビジネスなど、地域に根ざした 活動の支援方策等について研究交流し、元気 な街づくりを目指す	約20
21	ソルーゲルプロセス	大 石 好 行 岩手大学工学部 019-621-6930 yoshiyu@iwate-u.ac.jp	ソルーゲルプロセスに関する研修、情報交換 および共同研究を通じて独創的なプロセスの 開発と新素材の創製	約20
22	磁場活用	小 川 智 岩手大学工学部 019-621-6934 ogawa@iwate-u.ac.jp	磁気科学に携わる関係者が集い、強磁場発生 技術や磁気計測技術を利用し、磁場活用とい う新分野を開拓する	約40
23	デジタル エンジニアリング	小山田 耕 二 岩手県立大学ソフトウェア情報学部 019-694-2522 koyamada@soft.iwate-pu.ac.jp	デジタルエンジニアリングツールを日常業務 にいかに関与していくかを体験を通じて共に 考える場を提供する	約20
24	人と動物のこころ	首 藤 文 榮 岩手大学農学部 019-621-6210 shuto@iwate-u.ac.jp	ヒトと動物の心の成り立ちとつながりを、分 子レベルから超個体レベルに亘って研究する	約50
25	SCM (サプライチェーン マネジメント)	菅 原 光 政 岩手県立大学ソフトウェア情報学部 019-694-2460 sugawara@soft.iwate-pu.ac.jp	製造から販売までの流通に携わる企業の横断 的な効率化のための方策をSCという切り口 から検討する	約10
26	地域と情報システム	渡 邊 慶 和 岩手県立大学ソフトウェア情報学部 019-694-2560 watanay@iwate-pu.ac.jp	地理情報システム (GIS) やインターネット 応用を中心に、地域に密着した情報システム の諸問題を調査研究	約40
27	群ロボットシステム	羽 倉 淳 岩手県立大学ソフトウェア情報学部 019-694-2574 hakura@soft.iwate-pu.ac.jp	自立ロボット群からなる、柔軟で対故障性に 優れた屋外作業システムをハードとソフト両 面で研究・開発する	約10

トライボロジー研究会

会長	岩渕 明	(岩手大学工学部機械工学科)
幹事	森 誠之	(同 応用分子化学科)
	清水友治	(岩手大学工学部機械工学科)
	小山康文	((財) 岩手県高度技術振興協会)
	斎藤裕之	(岩手県立産業技術短期大学校)
	深沢達夫	((株) ベン岩手工場)
	志田 満	(アルプス電気 (株) 盛岡事業所)
	片野圭二	(アルプス電気 (株) 盛岡事業所)
	西潤一郎	(東北日本電気 (株))
	芳賀喜博	(和田工業 (株))
	郭 武勇	((有) トーノ精密)

会員数 約 60 名

トライボロジーは材料の摩擦，摩耗，潤滑に関する科学技術と定義され，人間生活と密接に関連している．工学的には機械の軸受系を初めとする摺動部の摩擦，摩耗，焼付き，潤滑油と潤滑方法などを取扱い，材料のエロージョンなどの表面損傷も含む．従って，この領域は機械，化学，材料などの学際的領域である．本研究会は，産学官のそれぞれがかかえる，種々のトライボロジー的問題の情報交換を目的とする．

今年度は，以下の事業を行った．

○第 13 回研究会，INS 公開講義

日時：平成 11 年 10 月 9 日 (土) 14:00～16:30

場所：岩手大学工学部 1 号館 11 番教室

講演：「高画質サーマルプリンターの特徴と技術」

寺尾 博年 (アルプス電気 (株))

話題提供：岩手大学のトライボロジーに関する共同研究事例

「バイト損傷のモニタリングシステムの開発」

行方 学 ((有) 小林精機) ，清水友治 (岩手大学工学部)

参加者 約 40 名

地熱利用研究会

岩手県では、現在、日本最初の地熱発電所 松川発電所をはじめとして、3つの地熱発電所が稼働し、その発電量は全国の地熱発電量の19%を占めています。本研究会では、岩手県に豊富に賦存するジオサーマル・エネルギー（蒸気・地熱水等）の開発とその有効利用について産・官・学が共同して研究活動を行っています。

【主な研究テーマ】

- 新規の地熱開発に関する調査研究
- 発電用蒸気と共に湧出する地熱水の暖房等の多目的利用と地熱開発に関する研究
- 地熱水に含まれるヒ素やシリカスケールの原因となるモノケイ酸の除去に関する研究
- バイナリー発電に関する研究

【平成11年度の主な活動】

第13回研究会 11月6日（INS 秋季講演会）

講演会

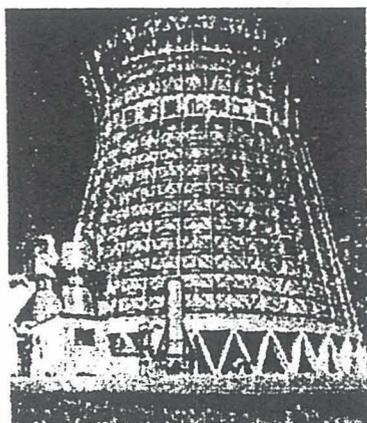
1. 「地熱発電所におけるスケール問題」

地熱エンジニアリング㈱ 柳谷探査部企画開発グループ技師 柳谷茂夫

2. 「炭酸カルシウムスケールの付着抑制について」

地熱エンジニアリング株式会社 探査部化学グループ課長 佐藤敬二

交流会



会長 中澤 廣
岩大・建設環境工学科
TEL 019-621-6455
nakazawa@iwate-u.ac.jp

代表幹事 八代 仁
岩大・応用分子化学科
TEL 019-621-6330
yashio@iwate-u.ac.jp


 2000年
 盛岡・鹿角地域で
 世界地熱会議
 開催


I N S C O 2 研究会

会長	清水健司	岩手大学工学部応用分子化学科
幹事	阿部理生	東北電力 (株)
	高橋修三	高弥環境整備 (株)
	小野寺純治	岩手県生活環境部
	鈴木 功	岩手県高度技術振興協会
	佐藤敏人	岩手大学工学部建設環境工学科
	成田栄一	岩手大学工学部応用分子化学科

地球温暖化が人類存続に関わるとして共通の直面した問題として取り上げられている中で、その原因と言われているCO₂に関する勉強会を計画し、情報交換すること、またCO₂の除去方法、および利用方法の開発のための共同研究を行うこと、さらに、社会、および次世代に対して、環境問題の重要性の継承を行うことを目的に発足した。

これまで、研究会、INS公開講演会、および共同研究プロジェクトを展開してきている。

会員数 約50名

1) 第8回 INS公開講演会

地球を愛するために—私たちを取りまく環境は、いま—

日時 1999年8月28日(土) 13:00～

場所 岩手大学工学部 11番教室

講演

「挨拶」

INS CO₂研究会 会長

岩手大学工学部応用分子化学科 助教授 梅津芳生 氏

「三陸地域の活性化について(案)」

宮古市長 熊坂義裕 氏

「山小屋発—もうひとつの暮らし方」

民宿 フィールドノート おかみさん 山代陽子 氏

「リサイクルの取り組み」

三菱マテリアル(株)

環境エネルギー研究所 副所長 茂木克己 氏

「環境についてのパートナーシップ」

東北緑化環境保全(株)

環境部環境コンサルタントグループ 主任 枝松芳枝 氏

2) 炭酸ガスの除去と有効利用の方法の開発の継続

(地場産業技術連携強化事業平成9年度に基く)

3) インバースマニュファクチュアリングシステムへの検討

ニューマテリアル研究会活動報告

(ホームページ : <http://espana.mat.iwate-u.ac.jp/nm/>)

会長 吉澤正人 (岩手大学工学部材料物性工学科)
 幹事 馬場 守 (岩手大学工学部電気電子工学科)
 友寄 壱 (トライオニクス株式会社)
 鈴木一孝 (岩手県工業技術センター)
 藤代博之 (岩手大学工学部材料物性工学科)
 吉本則之 (岩手大学工学部材料物性工学科)

会員数 約 30 名

研究会趣旨

本研究会は近年の技術革新における材料に対する関心の高まりの中で、材料特に新素材への関心を単なる興味に終わらせることなく、基本と応用に基づいて新素材の将来を考える人々の交流の場として発足しました。研究会では年 3 ~ 4 回のセミナーを通し、材料に対する Up-date な知識を獲得する機会を提供すると共に、Made in Iwate の新素材の開発を目指しています。

99 年度事業報告

第 21 回講演会(99 年 4 月 15 日)

- ・内川義則教授 (東京電機大学理工学部)
超電導量子干渉素子 (SQUID) を用いた生体磁気計測の現状
- ・山崎慶太博士 ((株) 竹中工務店技術研究所基礎研究部主任研究員)
微弱磁界計測のための磁気シールドと他の磁気応用について

第 22 回講演会(99 年 9 月 1 日)

講演者 : Prof. Wolf Assmus (フランクフルト大学 教授)
 演題 : Crystal Growth of CeCu₂Si₂, YbInCu₄ and Y-Mg-Zn

第 23 回講演会 (99 年 9 月 3 日)

講演者 : Prof. Alexander Vasil'ev (モスクワ大学低温物理学科 教授)
 演題 : Low-dimensional magnetism in metaloxide compounds

第 24 回講演会 (99 年 9 月 6 日)

講演者 : Prof. Alex Braginski (東北大学電気通信研究所 客員教授)

演題 : HTS SQUIDs for Geomagnetic Exploration

第 25 回講演会 (99 年 9 月 11 日)

講演者 : 鈴木一孝先生 (岩手県工業技術センター化学部主任専門研究員)

演題 : 身近な表面技術の話

第 26 回講演会 (99 年 11 月 22 日)

ミニシンポジウム「磁気応用技術について」

- ・ J.H.P.Watson 氏 (サザンプトン大学教授)

"A Magnetic Separating Particle Transporter System"

- ・ 岡田秀彦 氏 ((財) いわてテクノ財団地域結集研究員)

"Simulation of High Gradient Magnetic Separation by Computer Fluid Dynamics"

- ・ 中澤 廣 氏 (岩手大学工学部教授)

"Development of Eddy Current Separator"

第 27 回講演会 (99 年 11 月 26 日)

- ・ 川添 良幸 教授 (東北大学金属材料研究所)

第一原理計算による材料設計 - 構造及び物性予測の現状と将来 -

- ・ 深道 和明 教授 (東北大学大学院工学研究科)

Mn - 白金族反強磁性合金の基礎物性と高機能磁気素子への応用
- 反強磁性体の磁性材料への応用 -

第 28 回講演会 (99 年 11 月 29 日)

講師 : 後藤輝孝 教授 (新潟大学大学院理学研究科)

題目 : 超音波による軌道状態の研究

応用生物・有機化学研究会 (ABOC 研究会) 平成 11 年度活動報告

主旨

本研究会は県内で、生物・有機化学に携わる関係者が互いにさまざまな情報を持ち寄り連絡を取り合い、産学官による技術的および学術的な情報を交換しあい本県の化学産業の発展に貢献することや人材の育成を目的として、平成 3 年 11 月に設立された。年 2 回の研究会の開催を中心に見学会、講演会の開催および産学による共同研究を目標とし活動している。本県に限らず広く情報を求め幅広い活動を目指している。

組織

会長	佐藤 瀏 (岩手大学工学部)
幹事	小川 智 (岩手大学工学部)
	大石 好行 (岩手大学工学部)
	山本 忠 (岩手県工業技術センター)
	増見 史生 (第一化学医薬品株式会社)
	松本 久弥 (塩野義製薬株式会社)
事務局	岩手大学工学部応用分子化学科内 小川 智、木村 毅、中條しづ子 Tel. 0196-21-6327 Fax. 0196-21-6347
会員数	50 名

平成 11 年度活動状況

第 14 回 ABOC 研究会

平成 11 年 5 月 28 日 岩手大学工学部一祐会館 参加者 50 名

- 「養殖マツカワの肉質特性について」
岩手県水産技術センター 専門研究員 阿部 孝弘
- 「結晶中の分子の動きを見る」
東京工業大学理工学部 教授 大橋 裕二

第 15 回 ABOC 研究会

平成 11 年 11 月 12 日 岩手大学工学部一祐会館 参加者 45 名

- 「摩擦を低減する物質の反応とトライボロジー特性に関する研究」
出光興産(株) 営業研究所 技術顧問 猪狩 征也
- 「静岡県地域特産素材の機能性の解明と健康に寄与する食品開発」
静岡県工業技術センター 主任研究員 望月 一男
- 「牛乳と豆乳の科学」
岩手大学農学部 教授 小野 伴忠

本研究会は岩手県食品加工研究会とこれまでに合同の研究会を開催するなど、互いに協力しながら活動している。本年の第 14 回および第 15 回研究会はいずれも合同開催である。

(文責 佐藤 瀏)

INS シミュレーション研究会

会長 井山俊郎(工学部機械工学科)

幹事 千葉則茂(工学部情報工学科)、 塚 茂樹(工学部建設環境工学科)

千葉正克(工学部機械工学科)、 水野雅裕(工学部機械工学科)

村木治彦(岩手県商工労働観光部)、 浅沼 均(盛岡市財務部)

及川一男(岩手県高度技術振興協会)、 菅原順香((株)北上精密)

茨島 明(岩手県工業技術センター)、 太田義信((株)レプシステム)

三中西信治((株)アーレスティ研究所)、 塚本英雄((株)ICS)

三上 勉((株)防災技術コンサルタント)、 藤原 貢(有フェニックス)

会員 約80名

目的： 様々な工学的問題・企業の抱える問題には、様々な領域にわたる境界問題や規模の大きな問題、また、実験手法では解決できない問題が数多く存在する。また、情報の高速化は、局所的な最適解とグローバルな最適解の間にトレードオフの関係を生み出す。したがって、1つの問題を体系的に扱い、コンピュータを利用した問題解決法が要求される。そこで本研究会では、工学の各専門分野の考え方を組み合わせて、問題をシステムティックに取り扱うためのモデル化技法、高度に発達したコンピュータを用いて各種問題を解くための数値計算法およびシミュレーション技法を研究し、実際問題に適用する。(会社見学と懇親会を重視)

平成11年度に行った事業

第16回 シミュレーション研究会

日時 1999年6月11日(金) 13:30~

場所 東北電力(株)岩手支店

1. 会社案内

2. 講演会

電力会社におけるシミュレーション技術 東北電力(株)岩手支店 阿部 理生氏

JRにおけるシミュレーション技術 JR東日本(株) 五十嵐 得郎氏

3. 見学会 東北電力岩手給電司令所, 盛岡中央変電所

4. 懇親会

第17回 シミュレーション研究会(INS秋季講演会)

日時 1999年11月6日(土) 13:00~

場所 岩手大学工学部11番教室

1. 講演会

地理情報システムを利用した「コミュニティ活性化支援システム」の紹介

(株)パスコ

小池 浩和氏

第 18 回 シミュレーション研究会 (共催)

日時 1999年12月18日 (土) 13:00~

場所 岩手県立大学講堂

1. 講演会

「CAEがもたらす設計開発プロセスの変革」 京都大学機械工学科 小寺 秀俊氏

「構造解析システムとその適用事例」 日本MSCソフトウェア 岡部 氏

「熱流体解析しすてむとその適用事例」 ソフトウエアクレイドル 吉川 氏

「樹脂流動解析しすてむとその適用事例」

2. 解析システムの体験 “解析塾”

3. 交流会

INS宇宙航空研究会

研究会の主旨

県内外における宇宙航空関係の研究者との交流を深め、岩手県内における宇宙航空関連の研究開発活動の一層の促進を図るとともに、岩手県との協力のもと、岩手県を中心とした東北地方における宇宙航空基地の誘致や関連産業の振興に努める。

会長

大川泰彦 (岩手県企業局)

幹事

船崎健一 (岩手大学工学部機械工学科)
清水健司 (岩手大学工学部応用分子化学科)
千葉正克 (岩手大学工学部機械工学科)

会員数

約 30 名

平成 11 年度事業報告

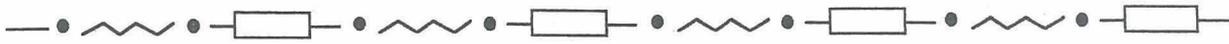
講演会等の開催

- 平成 11 年 5 月 INS公開講演会
会場：岩手大学工学部 11 番教室
講師：野村茂昭氏 (宇宙開発事業団技術参与)
- 9 月 INS宇宙航空研究会
会場：岩手大学工学部一祐会館
講師：河野宜之氏 (国立天文台水沢観測センター教授)
花田英夫氏 (国立天文台水沢観測センター助手)
高根沢隆氏 (国立天文台水沢観測センター研究員)
- 10 月 地域共同研究センター客員教授シンポジウム (共催)
会場：岩手大学工学部一祐会館
講師：稲谷芳文氏 (宇宙科学研究所助教授)
依田真一氏 (宇宙開発事業団)
佐々木晶氏 (東京大学理学系研究科助教授)
中須賀真一氏 (東京大学工学系研究科助教授)
船崎健一氏 (岩手大学工学部教授)

ISTS2000盛岡大会開催に向けての協力体制作り

- ・プログラム委員会 (船崎)
- ・プログラム委員会小委員会 (千葉)

会員増強活動


 スーパーファインポリマー (SFP) 研究会

●組織

会長	相澤 徹	(岩手県商工労働部)
幹事	小山康文	(岩手県高度技術振興協会)
	河野隆年	(岩手県工業技術センター)
	三浦 宏	(株式会社東亜電化)
	大石好行	(岩手大学工学部応用分子化学科)
会員数	51名	

●目的

機能性有機材料、高性能高分子材料に関する研修、情報交換および共同研究などを行い、独創的な新素材や技術の開発、さらには、新たな産業の育成を目的として活動する。

●対象とする分野

機能性高分子材料、高性能高分子材料、高分子複合材料、トリアジンチオールへの応用技術など

●平成11年度の活動

第30回講演会

日時：平成11年4月24日(土) 14:00~16:50

会場：岩手大学工学部11番教室

講演：「マリンプレジャーボートとFRP材料」

ヤマハ大船渡ケミカル(株) 取締役社長 釜 国一郎

「エポキシ樹脂の基礎と応用」

長瀬チバ(株) 龍野工場 技術部長 天野 博

第31回講演会

日時：平成11年5月8日(土) 13:00~17:00

会場：岩手大学工学部11番教室

講演：「ノーベル賞からみた独創的研究のための7つの法則」

鈴鹿医療科学大学保険衛生学部 教授 石田 寅夫

第32回講演会

日時：平成11年8月2日(月) 14:00~15:30

会場：岩手大学工学部応用分子化学科第1講義室

講演：「可溶性ポリイミドの開発とその応用」

新日本理化(株) 研究開発本部 主任研究員 真見博司

第33回講演会

日時：平成11年8月23日(月) 13:00~24日(火) 16:00

会場：岩手大学工学部応用分子化学科森研究室・学生実験室

講演：「無電解ニッケルめっきとその表面物性」

(株) 東亜電化 高橋清正

「INT法による接着ゴムと金属の直接接着」

岩手大学工学部応用分子化学科 教授 森 邦夫

「無電解ニッケルめっきの実験手順」

岩手大学工学部応用分子化学科 助手 平原英俊

「INT法による直接接着実験手順」

岩手大学工学部応用分子化学科 助教授 大石好行



第34回講演会

日時：平成11年10月9日(土) 13:20~16:30

会場：岩手大学工学部11番教室

講演：「タイヤにおける環境問題と技術開発」

(株)ブリヂストン タイヤ材料開発部 課長 平田 靖

「熱可塑性エラストマーの構造と物性」

東京工業大学 大学院理工学研究科 教授 井上 隆

第35回講演会

日時：平成11年12月9日(木) 11:00~12:00

会場：岩手大学工学部 一祐会館(盛岡市上田4-3-5)

講演：「生体プローブ試薬と分子設計—活性酸素NO測定試薬DAFとその周辺—」

第一化学薬品(株)素材技術研究所 深作 昇

第36回講演会

日時：平成12年1月21日(金) 13:30~17:00

会場：ホテル仙台ガーデンパレス

講演：「有機めっきとは」

岩手大学工学部応用分子化学科 教授 森 邦夫

「強磁場による高分子の配向制御」

東京都立大学工学部応用化学科 教授 木村恒久

「超微粒子表面へのポリマーのグラフト化による機能性ハイブリッドの合成」

新潟大学工学部機能材料工学科 教授 坪川紀夫

第37回講演会

日時：平成12年2月8日(火) 13:30~14:30

会場：岩手大学工学部応用分子化学科第1講義室

講演：「フッ素の化学とフッ素材料」

セントラル硝子(株)化学研究所 次長 堤 憲太郎

●入会のすすめ

入会希望の方は下記の事務局にご連絡ください。

岩手大学工学部応用分子化学科 大石好行

TEL & FAX : 019-621-6930 E-mail:yoshiyu@iwate-u.ac.jp



電子デバイス研究会

会 長 関 享士郎 (岩手大学工学部)
 副会長 柏葉安兵衛 (岩手大学工学部)
 幹 事 対馬 登 (アルプス電気株式会社)
 幹 事 河内正治 (岩手大学工学部)
 幹 事 長田 洋 (岩手大学工学部)

◆会員数 90名

産：40名，官：15名，学：35名
 会員分布：東北～関東

◆研究会テーマ

- 光・半導体デバイス
- 磁性・磁性半導体デバイス
- 新素材・新機能性薄膜
- 新薄膜合成技術
- 新デバイス・センサ・システム技術
- 超伝導体デバイス
- 誘電体デバイス
- 高周波デバイス
- 電子計測技術
- プロセス技術

◆活動内容

- 客員教授プロジェクト
- 共同研究プロジェクト (企業, 会社, 他大学)
- 最先端研究プロジェクト
- 講演会 (3回/年)

◆平成11年度 活動内容

■第16回研究会 (41名参加)

(1998年5月27日(木)15:30～17:00 工学部電気電子会議室)

■第17回研究会 (127名参加)

(1999年9月16日(木)9:00～18:00 工学部一祐会館)

(1999年9月17日(金)9:00～17:20 ホテル東日本)

■第18回研究会 (63名参加)

(1999年11月4日(木)13:00～17:30 工学部一祐会館)

(1999年11月5日(金)9:00～14:45 工学部一祐会館)

■ **第 16 回研究会** (41 名参加) (1998 年 5 月 27 日(木)15:30~17:00 工学部電気電子会議室)

1. 「ILOM(月面天測望遠鏡)計画のサイエンス」

日置幸介 国立天文台

2. 「ILOM(月面天測望遠鏡)計画の技術開発」

花田英夫 国立天文台

3. 「岩手大学との共同研究について」

河野宣之 国立天文台

■ **第 17 回研究会** (127 名参加) (1999 年 9 月 16 日(木)9:00~18:00 工学部一祐会館)
(1999 年 9 月 17 日(金)9:00~17:20 ホテル東日本)

1. 「真空蒸着法で作製したフェリ磁性薄膜の特性評価」

長田 洋, 谷地善光, 渋谷龍史, 千葉茂樹, 菊池 孝, 関享士郎(岩手大)

2. 「含浸型磁性木材の製作とその磁気特性(2)」

早川博則, 岡 英夫(岩手大), 谷内博視, 鹿野厚子(岩手県林業センター)

3. 「磁気音響効果による磁性材料の磁界」

旗福 寛(岩手大)

4. 「磁気を用いた非破壊検査」

高橋正氣(岩手大)

5. 「平面磁路積層形パラメトリックモータの固定子磁路非対称性とモータ特性について」

小笠原拓司, 大久保平, 夏坂光男, 坂本禎智, 村上孝一(八戸工大)

6. 「スイッチドリラクタンスモータの損失分離に関する実験的考察」

一ノ倉理, 木村 守, 渡邊忠昭, 家名田敏昭(東北大)

7. 「平面磁路形パラメトリック変圧器の設計法に関する一検討」

太田 勝, 坂本禎智, 村上孝一(八戸工大)

8. 「ミアンダ型 CLPS による自律型小型ロボットの駆動に関する検討」

小畑裕司(東北大), 佐藤文博(東北学院大), 松木英敏(東北大), 菊地新喜(東北学院大)

9. 「超電導磁気浮上系における浮上コイルの非対称な形状の効果」

藤原俊輔, 村井敏昭(鉄道総研)

10. 「ターンテーブルモータの始動時における等価回路パラメータ値算定」

内海達見, 山口 功(東海大)

11. 「Decomposition of MCG Signals by Use of a Wavelet Transform Based Band-Pass」

劉 邁, 小林宏一郎, 内川義則(東京電機大)

12. 「空間周波数を用いた MCG 解析手法の開発 一心筋疾患モデルを用いたシミュレーション」

野村公比呂, 奥村雅行(早大), 葛西直子(電総研), 石山敦士(早大)

13. 「時間・空間データによる特異値分解を用いた複数信号源推定の検討」

小林宏一郎, 内川義則, 川勝真喜, 鈴木 真, 斎藤正男, 小谷 誠(東京電機大)

14. 「高分解能 SQUID 磁束計を用いた心疾患モデルラットの心磁図計測」

内田誠也, 伊良皆啓治, 上野照剛(東大)

15. 「磁界曝露がプテリジン代謝に及ぼす影響」

重光 司(電中研), 三輪 明, 山口裕右, 吉田雄一, 政田正弘(千葉大)

16. 「直流磁界中におけるコラーゲンおよび骨芽細胞の磁界配向」
小谷博子, 岩坂正和, 上野照剛(東大), Adam Curtis(Univ. of Glasgow)
川口 浩, 田中 栄, 中村耕三(東大)
17. 「血液中の細胞・蛋白高分子の磁場配向と血液凝固・線溶現象」
竹内道広, 岩坂正和, 上野照剛(東大)
18. 「磁気刺激によるヒト末梢血管血流変化誘導について」
松田鶴夫(久留米工大)
19. 「磁気刺激によるラット脳虚血耐性獲得について」
青山良介, 松田鶴夫(久留米工大)
原田秀樹, 三島康典, 杉田保雄, 三浦由美子, 加納龍彦(久留米大)
20. 「定常強磁場の助変異原性機構の研究」
池畑政輝, 高島良生, 牧野奈緒, 小穴孝夫(鉄道総研)
21. 「低周波電磁界による生体内誘導電流評価に関する文献調査とガイドラインについて」
山崎健一, 河本 正, 藤波秀雄, 重光 司(電中研)
22. 「極低周波変動磁場による DNA 損傷解析—コメットアッセイ法による—」
吉田雅美, 澁谷景子, 森嶋章代, 矢口浩子, 笹井啓資, 平岡真寛, 宮越順二(京都大)
23. 「極低周波変動磁場による染色体異常の解析」
矢口浩子, 吉田雅美(京都大), 江島洋介(広島県立保健福祉短大), 宮越順二(京都大)
24. 「極低周波磁界が細胞増殖に関連する初期応答遺伝子発現に及ぼす影響」
世森啓之, 高島真二(関西電力), 関島 勝, 安永勝昭(三菱化学)
25. 「地上電機子型永久磁石リニア同期モータの推力の有限要素解析」
河瀬順洋, 伏屋昭宏(岐阜大)
26. 「空隙・ヒステリシス・うず電流を考慮したリアクトルのシミュレーション
—電気機器 CAI ソフトウェア開発に向けて—」
福島健太郎, 岩原正吉, 山田外史(金沢大)
27. 「ヒツジ型リレーの可動鉄片の動特性解析」
溝上恭生(オムロン), 笹田一郎(九州大)
28. 「電力施設における ELF 磁界の解析と磁界分布に対する評価」
守屋大輔, 山田外史(金沢大), 櫻野仁志(石川高専), 金尾誠一, 内生蔵祐一(北陸電力)
29. 「多賀城市における低周波環境磁界の測定」
加藤和夫, 山崎慶太(竹中工務店), 小林宏一郎(東京電機大), 川又 憲(八戸工大)
嵯峨顕悦, 後藤 昇, 嶺岸茂樹, 芳賀 昭(東北学院大)
30. 「2枚の導体基板とそれらに挟まれたコイル状導体からなるプリント基板の電気的特性」
岩波瑞樹, 星野茂樹, 栗山敏秀, 遠矢弘和(日本電気)
31. 「金属筐体接合部の電磁波シールド特性について」
藤倉昌浩, 黒崎将夫, 吉田健吾, 久保田猛(新日鐵)
32. 「人体サイズ縦置き円筒型両端開口磁気シールドの製作」
笹田一郎, Eugene Paperno, 小出裕之(九州大)
33. 「電磁干渉を大幅に抑制する回路実装設計法の提案」
遠矢弘和(日本電気)

34. 「フライバックチョッパ用コア素材についての検討」
開道 力, 脇坂岳顕(新日鐵)
35. 「ソフト溶液プロセスによるアモルファス FeB 薄膜の形成と磁気特性」
藤田直幸(大阪府立高専), 井上光輝, 藤井壽崇(豊橋技科大)
36. 「1次元磁性フォトニック結晶の形成と光学および磁気光学特性」
弥生宗男, 井上光輝, 藤井壽崇(豊橋技科大), 阿部正紀(東工大), 荒井賢一(東北大)
37. 「磁気マーカによる3次元モーションキャプチャシステムの試作」
藪上 信, 菊地弘昭, 山口正洋, 荒井賢一(東北大)
高橋 桂, 板垣 篤(凌和電子), 若生直樹(トーキン)
38. 「トルクセンサの外因性ゼロ点変動の低減法の基礎検討」
笹田一郎, 真崎義隆(九州大)
39. 「広帯域磁気センサを利用したアクティブシールド」
山崎慶太, 加藤和夫, 木村公昭(竹中工務店), 松葉博則(アグバン), 小林宏一郎(東京電機大)
40. 「生体磁気計測におけるオフライン処理によるノイズ低減の検討」
小池佑辰, 竹内文也, 小林哲生, 栗城眞也(北大)
41. 「アクティブシールドを用いた低磁場空間の生成」
林 周, 平田恵啓, 栗城眞也(北大), 山崎慶太(竹中工務店)
42. 「脳磁界解析のためのウェーブレット変換による信号処理」
奥村雅行, 野村公比呂, 高田 薫, 石山敦士(早大)
葛西直子, 外池光雄, 岩木 直(電総研)
43. 「高温高飽和磁束密度フェライト材料の電磁気特性」
佐藤直義, 黒田朋史, 齋田 仁, 野村武史(TDK)
44. 「歯根挺出用磁石の開発」
田 薔, 本蔵義信(愛知製鋼)
45. 「磁性木材の磁気特性と誘導加熱による発熱性能」
藤田広光, 岡 英夫(岩手大), 千葉重男(マルイ造形家具)
谷内博視(岩手県林業センター), 浪崎安治(岩手県工業センター)
46. 「磁性木材の磁気吸着特性に関する実験的検討(2)」
北條敦史, 岡 英夫(岩手大), 谷内博視, 鹿野厚子(岩手県林業センター)
浪崎安治, 齋藤 貴(岩手県工業センター)

■ **第 18 回研究会** (63 名参加) (1999 年 11 月 4 日(木)13:00~17:30 工学部一祐会館)
(1999 年 11 月 5 日(金) 9:00~14:45 工学部一祐会館)

1. 「配電線の非破壊磁気探傷に関する基礎的検討」
野中 崇, 松木英敏(東北大)
2. 「V字型励磁によるコンクリートクラックの磁気的非破壊検査法」
田中友邦, 芳賀 昭, 大塚浩司, 松木英敏*(東北学院大, *東北大)
3. 「フェリ磁性薄膜を用いた飲料識別システムの構成」
久保市真悟, 石川正人, 千葉茂樹, 長田 洋, 関 享士郎, 中村 誠*(岩手大, *サンデン)

4. 「感温フェライトを用いたリモート温度センシングシステム」
 栢修一郎*, 金 栄学* ** 石山和志*, 井上光輝***
 荒井賢一* (*東北大, **韓国釜慶大, ***豊橋技科大)
5. 「小形交流磁性マーカの最適形状の検討」
 網代紀行, 菊池弘昭, 竹澤昌晃, 山口正洋, 荒井賢一(東北大)
6. 「ポリイミド薄基板上に形成した FeCoSiB 薄膜の磁気特性と歪感度特性」
 今村幸喜, 申 光鎬, 井上光輝*, 荒井賢一(東北大, *豊橋技科大)
7. 「磁性膜をマイクロパターン化した GHz 帯磁性薄膜インダクタの特性」
 茂泉 孝, 末沢健吉*, 馬場 誠*, 山口正洋*, 荒井賢一*, 芳賀 昭, 島田 寛*
 田邊信二**, 伊東健治** (東北学院大, *東北大, **三菱電器)
8. 「非接触給電用ミアンダコイル設計に関する実験的検討」
 佐藤文博, 安達伸一, 松木英敏*, 菊地新喜(東北学院大, *東北大)
9. 「共振回路応用した CLPS 構成に関する基礎的検討」
 安達伸一, 佐藤文博, 松木英敏*, 菊地新喜(東北学院大, *東北大)
10. 「LVAD としての VFP 駆動に関する基礎的検討」
 栗田 剛, 松木英敏(東北大)
11. 「グラニューラー磁性薄膜の低温合成」
 伊藤哲夫, 北上 修, 島田 寛(東北大)
12. 「O₂ ビームを利用した反応性蒸着法で作製した Co-Pd-Mn-O 軟磁性膜の構造」
 武野幸雄, 島田 寛(東北大)
13. 「半導体基板上に形成した Fe 及び FeNi エピタキシャル薄膜の特性」
 加藤安朗, 井上光輝, 藤井壽崇(豊橋技科大)
14. 「粉体型磁性木材の磁気特性に関する材料効果(1)」
 徳田玄明, 岡 英夫, 浪崎安治*, 斎藤 貴*(岩手大, *岩手県工業技術センター)
15. 「音響定在波による磁性体の内部磁界評価」
 旗福 寛(岩手大)
16. 「無方向性電磁鋼板の磁性の異方性」
 黒崎洋介, 塩崎守雄*(新日鐵, *元新日鐵)
17. 「硫黄雰囲気中焼鈍無方性 3%けい素鋼板の磁気特性」
 屋良威一郎, 黄 柏英, 開道 力*, 山本健一, 山城康正(琉球大, *新日鐵)
18. 「高飽和磁束密度を有する単磁極ヘッド用 Fe-Al-N 薄膜の軟磁性特性」
 鈴木 忍, 高橋正晴, 島津武仁, 村岡裕明, 中村慶久, 杉田 愷(東北大)
19. 「Ta/Ni₇₉Fe₂₁/Ta 薄膜における誘導磁気異方性の膜厚依存性」
 片田裕之, 島津武仁, 渡辺 功, 村岡裕明, 中村慶久, 杉田 愷(東北大)
20. 「Fe-Cr-N 薄膜の成膜条件と磁気特性」
 新宅一彦, 山川清志, 大内一弘(AIT)
21. 「Co-Cr-Nb-Pt 垂直磁気記録媒体の膜構造」
 渡辺さおり, 有明 順, 本多直樹, 大内一弘(秋田高技研)
22. 「Co-Cr-Pt による高 H_c・高 SQ 極薄垂直磁気記録媒体の検討」
 経徳敏明, 有明 順, 本多直樹, 大内一弘(秋田高技研)

23. 「CoCrTa/Ti 垂直磁気記録媒体における回転ヒステリシス損失の解析」
村松孝一, 島津武仁, S.J.Greaves, 渡辺 功, 村岡裕明, 杉田 愷, 中村慶久(東北大)
24. 「CoCrTa 垂直磁気記録媒体の磁化の熱擾乱と残留保磁力」
駒込博泰, 島津武仁, 渡辺 功, 村岡裕明, 杉田 愷, 中村慶久(東北大)
25. 「CoCrTa/Ti/M 垂直二層膜媒体の記録再生特性の裏打ち層依存性」
吉田亮一, 島津武仁, 渡辺 功, 村岡裕明, 杉田 愷, 中村慶久(東北大)
26. 「垂直磁気記録におけるオーバーライト機構の検討」
重松宏亮, 村岡裕明, 杉田 愷, 中村慶久(東北大)
27. 「垂直二層膜媒体の時間軸ノイズ解析」
三浦健司, 村岡裕明, 杉田 愷, 中村慶久(東北大)
28. 「単磁極ヘッドにおけるイレースバンド幅の記録密度依存性」
山田 洋, 村岡裕明, 杉田 愷, 中村慶久(東北大)
29. 「ソフトウェアエミュレーションによる磁気記録チャンネルシミュレータ用 PLL の検討」
飯田 敬, 村岡裕明, 杉田 愷, 中村慶久(東北大)
30. 「PR 等化における垂直磁気記録のノイズ特性」
中川 健, 村岡裕明, 杉田 愷, 中村慶久(東北大)
31. 「電力制御用直交磁心形可変インダクタの制御巻線結線法に関する考察」
中村健二, 川上峰夫*, 赤塚重昭*, 前田 満*, 一ノ倉 理(東北大, *東北電力)
32. 「RNA 法によるフェライト直交磁心の磁化特性算定」
佐藤良幸*, 吉田 洋, 渡邊忠昭, 一ノ倉 理(東北大, *現東北電力)
33. 「スイッチドリラクタンスモータの磁心材質に関する考察」
中村和平, 家名田敏昭, 渡辺忠昭, 一ノ倉 理(東北大)
34. 「スイッチドリラクタンスモータ用駆動回路に関する検討」
鈴木隆博, 渡辺忠昭, 家名田敏昭*, 一ノ倉 理*, 菊地新喜(東北学院大, *東北大)
35. 「開磁路形リニアパラメトリックモータ動作のシミュレーションに関する基礎的検討」
丹 博希, 石川和己, 菊地新喜(東北学院大)

材料プロセス研究会

1. 趣 旨

金属材料，無機材料（ファインセラミックス等），有機材料（エンブラ等）及びそれらを組み合わせた複合材料（コンポジット）等の構造材料は開発・応用研究の進展が著しく，それら材料を利用した製品があらゆる工業分野に進出している。

本研究会はこれら構造材料について材料開発及び種々の加工，複合化技術について工学的立場から研修，情報交換さらには共同研究をおこない，現場の問題解決，独創的かつ地域に密着した技術開発，さらには新たな産業の育成を目的として活動している。

対象とする技術分野

- 各種構造材料の開発・応用技術
- 材料加工・複合化プロセス（鋳造・凝固，溶接・接合，粉体加工，精錬・高純度化，リサイクル等）技術の開発・応用技術
- 材料評価技術（計測，非破壊検査等）の開発・応用技術

2. 役 員

- | | | | |
|-----|-----|----|---------------------|
| 会 長 | 堀江 | 皓 | （岩手大学工学部材料物性工学科教授） |
| 幹 事 | 河野 | 隆年 | （岩手県工業技術センター副所長） |
| | 及川 | 一男 | （岩手県高度技術振興協会事務局長） |
| | 武田 | 士郎 | （岩手県材料応用技術研究会会長） |
| | ○中村 | 満 | （岩手大学工学部材料物性工学科助教授） |

3. 会員数（2000年2月現在）

法人会員 39社 個人会員 41名

4. 本年度事業報告

第15回材料プロセス研究会

- 日時 7月8日（木）13:30-17:00
- 会場 岩手大学工学部 一祐会館 TEL 019(621)6315
- 内容 高温ばね材料としてのCo-Ni基超合金の力学的特性
工学部 材料物性工学科 助教授 千葉 晶彦氏
オーステンパー球状黒鉛鑄鉄の材質特性 一水脆化について一
高周波鑄造（株） 開発課長 渋谷 慎一郎氏
焼結機械部品の高機能化による最近の技術
日立粉末冶金（株）粉末冶金開発部 主任研究員 石井 啓氏

5 連絡先

材料プロセス研究会幹事
岩手大学工学部材料物性工学科 中 村 満
TEL・FAX(共通) 019(621)6370
E-mail weldpm@iwate-u.ac.jp

I N S 都市環境研究会

会 長	安藤 昭	岩手大学工学部教授
会長代理	長沢由喜子	岩手大学教育学部教授
幹事長	佐々木栄洋	岩手大学工学部助手

研究部会

1. グランドデザイン研究部会

代表幹事	阿部 丕顕	岩手県土木部都市計画課長
幹事	澤村 正廣	岩手県土木部建築住宅課技術副主幹兼住宅企画係長
事務局	岩手大学工学部建設環境工学科都市工学研究室	

2. シビックデザイン研究部会

部会長	保 憲一	(社) 岩手県土木技術センター会長
代表幹事	今野 正春	岩手県土木部道路建設課課長
幹事	深沢 忠雄	岩手県土木部道路建設課企画調整係長
幹事	田中 瑛一	(社) 岩手県土木技術センター事務局長
幹事	工藤 勝昭	(株) 土木技術コンサルタント社長
事務局	岩手大学工学部建設環境工学科都市工学研究室	

3. 地区デザイン研究部会

部会長	大石 幸	(財) 岩手県土木技術振興協会理事長
代表幹事	笠原 光雄	岩手県土木部河川課長
幹事	中澤 昭典	(財) 岩手県土木技術振興協会技術部業務第二課長
幹事	出口 清悦	(財) 岩手県土木技術振興協会技術部技術管理課長
幹事	村上 功	(株) 昭和土木設計社長
事務局	岩手大学工学部建設環境工学科都市工学研究室	

4. 住まい環境研究部会

部会長	長沢由喜子	岩手大学教育学部教授
代表幹事	安藤 敏樹	岩手ハウスサービス社長
幹事	湯本 貞子	新潟清陵女子短期大学教授
幹事	長土居正弘	東北ピーエス(株) 部長
事務局	植田 優	植田優建築工房社長

趣旨

都市の骨格的デザインから地区デザインさらには身近な住まいの環境デザインまで網羅した都市環境デザインに関する研究とそれらの成果の情報発信を行う

活動

都市デザインに関する研究成果の研究発表会の開催
研究会会員による研究セミナーの開催(週1回)
住まい環境に関する情報の共有化を目的とした活動

連絡先：岩手大学工学部建設環境工学科都市工学研究室
電話：019-621-6453(佐々木) FAX：019-621-6460
E-mail：yoshihiro@iwate-u.ac.jp(佐々木)

岩手ネットワークシステム (INS)
地盤と防災 研究会

— 岩手の街は安全か？
 災害に強い都市を目指して

連絡先 岩手大学工学部建設環境工学科
 電話・FAX 019-621-6440 (斎藤) 621-6441 (山本・佐野)
 メール saito@iwate-u.ac.jp yamamoto@iwate-u.ac.jp

研究会の目的

地震時の揺れは地盤の状況によって大きく異なります。地震をはじめとする災害の予知と予防には、構造物基盤としての地盤の特徴を把握し、災害時の緊急対応策を構築すると共に、防災設備の整備、上水道・下水道・電力・ガス等ライフラインの整備、土木構造物・建築物等の設計施工、都市計画の策定等、総合的なしなかも長期的取り組みが必要です。研究会は、地震などによる自然災害の軽減を図るために必要な技術・施策の研究を行い、また産学官の間における防災に関する情報の交換及びその連携を図ることにより県土の保全に寄与することを目的とします。

幹事

会長 齋藤 徳美
 副会長 松田 二郎
 幹事 本田 敏秋
 篠谷 隆
 阿部 不顕
 歳弘 務
 君成 田忠 伸
 久保 田和 憲
 高橋 憲康
 田中 正晴
 平野 進
 深田 秀実
 小平 敏彦
 大丸 篤志
 藤島 裕久
 森 勝利
 山影 毅
 出口 清悦
 畑村 政行
 湯沢 功
 吉田 明夫
 斎藤 民朗
 高橋 昌宏
 土井 宣夫
 森田 康裕
 佐々木 隆三
 西田 尚仁
 三浦 公也
 佐藤 勝二
 本間 幸

岩手大学工学部建設環境工学科 教授
 (株)土木技術コンサルタント 副社長
 岩手県企画振興部 企画調整課長
 岩手県総務部 消防防災課長
 岩手県土木部 都市計画課長
 岩手県土木部 建築住宅課
 岩手県久慈振興局 土木部
 岩手県二戸振興局 土木部
 岩手県教育委員会 事務局
 陸上自衛隊岩手駐屯地第9特科連隊2科長
 盛岡市総務部 副消防防災監
 盛岡市建設部 道路管理課
 盛岡市下水道部 下水道建設課
 盛岡市下水道部 下水道計画課
 盛岡市建設部 道路計画課
 盛岡市下水道部
 盛岡市建設部 道路建設課
 (財)岩手県土木技術振興協会 技術情報センター 所長
 滝沢村 下水道事業所
 (株)北社地質センター 社長
 (株)共同地質コンパニオン 社長
 日鉄鉱コンサルタント(株)東北支店長
 地熱エンジニアリング(株)探査部長
 同 主席技師長
 応用地質(株)盛岡支店支店長
 基礎地盤コンサルタンツ(株)盛岡事務所長
 日特建設(株)東北支店次長
 (株)久慈設計
 (株)一測設計 常務取締役
 明治コンサルタント(株)盛岡営業所長

深井 憲昭 (株)岩手土木コンサルタント 代表取締役
 赤石 信之 積水ハウス(株)盛岡支店
 佐々木 徳次 (株)総合土木コンサルタンツ 代表取締役
 長内 信平 長内水源工業(株)社長
 名久 井亮 梶谷エンジニア(株)盛岡支店長
 斎藤 政治 (株)東開技術 技術顧問
 田中 庸一 (株)アイ・エヌ・エー 盛岡営業所長
 片桐 利夫 北光コンサルタント(株)営業部長
 渡邊 実 玉野総合コンサルタント(株)盛岡事務所長
 辻崎 良文 タイヤコンサルタント(株)岩手営業所長
 篠木 隆男 鹿島道路(株)盛岡営業所長
 佐藤 謙吉 東亜地質(株)社長
 佐々木 敏仁 高弥建設(株)
 桑野 実 ライト工業(株)盛岡支店次長
 越谷 信 岩手大学工学部建設環境工学科助教授
 山本 英和 岩手大学工学部建設環境工学科助手
 小櫻 忠夫 (事務局長) 岩手大学非常勤講師
 佐野 剛 岩手大学工学部建設環境工学科技官

分科会「岩手山火山防災検討会」14回開催

会員数 合計約 190名
 行政 (岩手県・盛岡市・滝沢村他) 70名
 産業界 (土木・建設・建築・コンサル・防災・環境・ライフ他) 100名
 学 (岩手大学・岩手医科大学・岩手県立大学・富士大学他) 20名

●参加希望者は佐野へ電話かFAXで、どうぞ●

活動

- 第1回研究会 1995.9.30(14~17:30)岩手大学工学部11番教室 『岩手県の地震防災』参加者135名
- 第1回幹事会 1995.12.6(18~21)東家 参加者29名
- 第2回研究会 1996.2.3(13:30~18)岩手大学工学部11番教室 参加者95名『地震被害想定の手法』
- 第3回研究会 1996.7.6(13:30~18)岩手大学工学部11番教室 参加者160名
 総合シンポジウム 『盛岡市域における地盤と地震危険度』
- 第2回幹事会 1996.8.7(18~21)岩手大学工学部食堂2階 参加者23名
- 第4回研究会 1996.9.28(10~12)花巻市北湯口 参加者70名 『花巻断層群トレンチ掘削現場見学会』
- 第3回幹事会 1996.12.4(18~21)東屋 参加者30名
- 第5回研究会 1997.4.26(14~17:30)岩手大学工学部11番教室 『岩手県の活断層』参加者150名
- 第4回幹事会 1997.8.27(18~21)秀衡 参加者35名
- 第6回研究会 1997.9.13(14~18)岩手大学工学部11番教室 参加者150名『盛岡北高ボーリング調査等』
- 第7回研究会 1997.11.29(13~18)岩手大学工学部11番教室 参加者170名『岩手山噴火史、火山防災』
- 第5回幹事会 1998.4.18(18~21)秀衡 参加者36名
- 第8回研究会 1998.5.16(13:30~18)岩手大学工学部11番教室
 総合シンポジウム 『地震防災の課題と物理探査の役割』 物理探査学会”地震防災研究会”と共
- 第9回研究会 1998.12.5(13:30~17:40)岩手大学工学部11番教室 『火山防災』参加者160名
- 第6回幹事会 1999.3.13(18~21)こずかた 参加者35名
- 第10回研究会 1999.7.30(13:30~17:30)岩手大学工学部11番教室 『岩手県の地震被害想定』参加者160名
- 第11回研究会 1999.11.20(13:30~17:30)岩手大学工学部11番教室 『玄武洞崩落』参加者110名
- 第7回幹事会 2000.1.29(18~20:30)こずかた 参加者35名

地盤と防災研究会 99年度事業報告

1、第10回研究交流会

- 日時 : 1999年7月3日 13時30分～17時30分
 場所 : 岩手大学工学部11番階段教室
 参加者 : 約160名
 内容 :
- 1、開会あいさつ
研究会会長 齋藤徳美
 - 2、13時40分～15時 岩手県の地震被害想定概要
岩手大学工学部 齋藤徳美
想定経緯と今後の活用
岩手県総務部消防防災課
 - 3、15時15分～16時 岩手山の最近の火山活動と今後の見通し
盛岡地方気象台長 野口晋孝
 - 4、16時～17時30分 関連機関からの技術報告
 - ①岩手山の空撮熱映像
国際航業(株)盛岡支店 八重樫 栄
 - ②岩手山麓における湧水・温泉水の元素分析とラドン濃度の測定
(財)日本アイソトープ協会 ニツ川章二・齋藤義弘
 - ③高精度傾斜計を用いた地盤変動測定と防災への取り組み
地熱エンジニアリング(株)探査部 舘野 正
 - ④岩手山土石流検知無線防災システム
(株)計測技研 代表取締役 田代義 暁
 - ⑤モバイルGPS・GISについて
日立造船情報システム(株)パブリックソリューション事業部
伊東士郎

2、第11回研究交流会

- 日時 : 1999年11月20日 13時30分～17時30分
 場所 : 岩手大学工学部11番階段教室
 参加者 : 約110名
 内容 :
- 1、開会あいさつ
研究会会長 齋藤徳美
 - 2、13時40分～14時30分 玄武洞の崩落とその対策
崩落現場の調査結果について
国際航業(株)技師長 栃内吉征
復旧対策事業の概要について
岩手県土木部砂防課
 - 3、14時30分～15時15分
テフラの岩石記載的手法が防災に果たす役割
(有)古沢地質調査事務所・岩手大学大学院博士課程
古沢 明
 - 4、15時30分～16時15分 岩手山の最近の火山活動と今後の対策
岩手大学工学部 齋藤徳美
盛岡地方気象台長 野口晋孝
地熱エンジニアリング(株) 土井宣夫
 - 5、関連機関からの技術報告
 - ①光ケーブルによる歪み測定
NTTアドバンステクノロジー(株)
 - ②市町村防災行政無線システム
松下電器産業(株)公共システム営業部
 - ③微量移動・落石検知システム
横河電子機器(株)
 - ④ 近計システム(株)

第6回幹事会	1999、3、13	開催
第7回幹事会	2000、1、29	開催